

鴨池コミュニティ

公益財団法人 慈愛会

じあいコミュニティ 掲示板

健康・福祉・文化・学び × みとめあい、かかわりあい、ささえあう町 鴨池 ~地域の人々と一心団結ふるさとかもいけ~

令和4年6月 鴨池校区コミュニティ協議会と(公財)慈愛会は包括連携協定を締結しました。

公益財団法人 慈愛会

今村総合病院

掲示板

今村総合病院HPはコチラ▶



市民の声を 病院づくりへ

—より利用しやすい病院を目指して—

今村総合病院では、地域の皆さまにとって「安心して利用できる病院」であり続けるため、日々の医療の質の向上だけでなく、院内環境や案内の分かりやすさなど、病院運営全体の改善にも取り組んでいます。その取り組みの一つが「病院モニター制度」です。実際に病院を利用される市民の皆さまの視点か

ら寄せられる率直なご意見は、私たち職員にとって大変貴重な気づきとなっています。本記事では、2025年度の病院モニターの皆さまから寄せられた主なご意見と、それに対する病院の考え方や今後の対応についてご紹介します。

病院モニターって？

病院モニターは、地域にお住まいの方にご協力いただき、患者様・来院者の立場だからこそ気づく点についてご意見をいただく制度です。いただいたご意見は院内で共有し、改善につなげることで、より利用しやすい病院づくりを目指しています。



モニター会議の様子

駐車場案内の 分かりにくさについて

初めて来院される方を中心に、「駐車場の入りや場所が分かりにくい」というご意見をいただきました。

これを受け、当院では現状を改めて確認し、案内表示が十分でないことを認識しました。現在、周辺道路からも見やすい新たな案内看板の設置に向けて準備を進めています。また、既存の案内看板についても、より分かりやすい表示となるよう準備を進めております。2026年中に完成する見込みです。



※写真はイメージです

院内設備 (ペーパータオルの設置位置)について

「一部のトイレでペーパータオルの位置が高く、取りづらい方がいるのではないか」というご指摘をいただきました。

調査の結果、産婦人科外来のトイレで設置位置が高い箇所が確認されました。現在は位置の調整を行い、改善済みです。あわせて、院内の他の設置箇所についても再点検を実施しました。



その他のご意見について

このほかにも、**「会計案内の分かりにくさ」**
「院内サインージ(案内表示)の設置場所」
「夜間診療に関する案内」

などについて、貴重なご意見をいただいています。

当院では、「ご来院される全ての皆様にとって分かりやすい案内」を大切に、引き続き改善に向け取り組んでおります。病院ホームページやSNS等を活用し、情報発信してまいります。



地域の皆さまから寄せられる声は、病院をより良くするための大切な指針です。今後も、皆さまのご意見を真摯に受け止め、安心して利用できる病院づくりに努めてまいります。また、2025年度病院モニターとして活動にご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。お忙しい中、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

月2回の通いの場 「真砂お達者クラブ」



毎月第1と第3の月曜日午前中に真砂6区公民館で開催されている真砂お達者クラブ。体操や創作活動などをみんなで一緒にして心身の健康づくりに取り組んでいます。取材に伺った日も16名が参加。栗山澄男さんと吉田ツルエさん。皆さんお元気でほとんどの方が歩いて来られているとのこと。約30年前にクラブを立ち上げた栗山澄男さん(百歳)と吉田ツルエさん(九十九歳)も毎回参加。お二人に長生の秘訣をお聞きしたところ、栗山さんは「毎日早起きを心掛け、自分でやろうと決めたことを自分でしています。」話し、吉田さんは「週2回のグラウンドゴルフとデイサービスを楽しみに過ごしています。」とのことでした。とても活動的なお二人に元気をもらったような気がしました。クラブ代表の網屋順子さんは「皆さん毎回楽しみにしてくださって。まだ参加したことない方も気軽に参加して欲しいですね。」と話していました。鴨池校区では真砂お達者クラブの他に、真砂本町いきいきクラブ(真砂福祉館)や鴨池新町仲良しクラブ(鴨池新町市営住宅集会所)があります。ご興味がある方は鴨池校区コミュニティ協議会事務局までご連絡いただければ各地域のクラブをご紹介します。おおよね65歳以上の方ならどなたでも参加できます。ふれあいを通した「生きがいづくり」や「仲間づくり」の輪に参加してみませんか？(広報部会)

鴨池校区コミュニティ協議会:電話 099-285-1522

鹿児島ユニテッドFCと 鴨池校区の連携に向けて

令和8年1月29日(木)、鴨池校区公民館に鹿児島ユニテッドFC湯脇健一郎社長が訪れ、鴨池校区との連携に向けて話し合いが行われました。鴨池校区コミュニティや鴨池商店街振興会のメンバーが参加し、湯脇社長からは地域に愛されるチームづくりについて、一緒に何か取り組んで行けることはないかと熱い想いが語られました。2021年より校区内で実施しているユニテッドカードを使ったスタンプラリーも、チームの応援をすることで団結し、スポーツで街に一体感を作るといった願いから始まったものです。身近にいるアスリートの皆さんとの交流は子ども達を始め、地域の方々にも元気を与えてくれるでしょう。今後の展開が楽しみです。(広報部会)



鴨池中学校 部活動モデル事業 終了

どうなる!? 地域展開



令和8年2月12日(木)鴨池中学校にて部活動の地域展開モデル事業が終了したことに伴い、部活動保護者・指導者を対象にその報告と今後の活動についての説明会が行われました。来年度からは「改革実行期間」となり、今後6年間で部活動が地域に展開していく見込みです。鴨池中学校では大会参加や顧問の先生方の準備もあることから、まずは中学校部活動の形で活動をしながら、公的な補助金や制度の整備に注視しつつ、地域の状況に合った地域展開のスタイル、可能性を模索していくことになるようです。Kamoikeクラブ

の他、小学校など各所と連携していくことが必要になってくるとのこと。新しい制度なので、まずは子ども達やご近所の方と部活動に代わる地域クラブについて調べてみるのもいいですね。(広報部会)